

第1回 鞍骨公園ワークショップ新聞

ワークショップについて

1. ワークショップを開催する意味

ワークショップ：公園を利用する近隣の方々が集まって公園の計画や使い方などを決めていく会合のことを言います。計画地を取巻く条件を踏まえ、市民・行政・コンサルタントが協力して計画を進めます。

2. ワークショップのルール

- ・市民の代表として話をして下さい。
- ・意見の違いを好き嫌いで判断せず別の立場で考え意見を述べて下さい。
- ・プランを纏めるため建設的な考え方で意見を述べて下さい。
- ・参加者全体の共通認識を得るため、積極的に議論をして下さい。



3. ワークショップにおける参加者の役割

●住民

- ・住民代表の意識と活発な議論と計画の立案。
- ・計画実現のための問題解決。
- ・将来の維持管理を想定した、行政との継続的な協力関係の構築。

●行政

- ・計画、建設実行のタイムスケジュール管理。
- ・法規制の解説。実行可能性の明確化。
- ・実現化のための効果的方法のアドバイス。

●コンサルタント

- ・議事の速やかな進行と開催したワークショップの取りまとめ。
- ・検討会における技術的なアドバイスの実施。
- ・ワークショップの管理と討議の結果をふまえた計画図の提示。

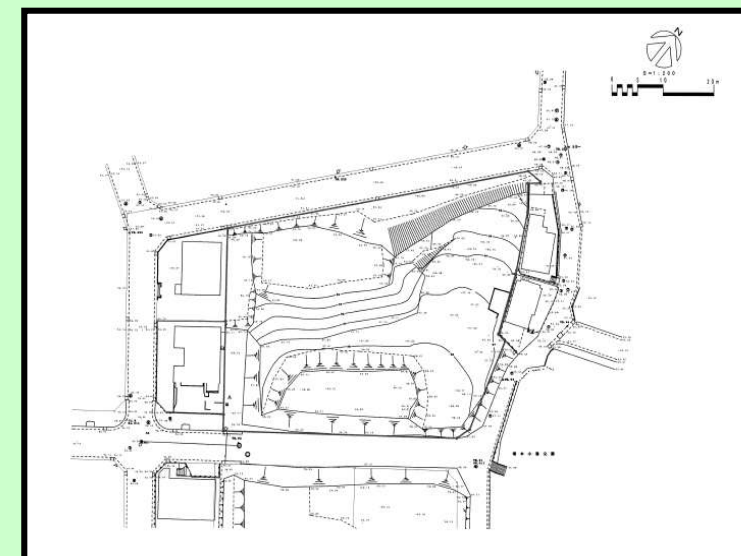


□1月27日(土)村岡公民館にて

計画地の現況

計画地の与条件

- ・公園種別 街区公園（鞍骨公園）
- ・面積：2,340 m²
- ・所在地：柄沢特定土地区画整理事業区域内
- ・住宅地に囲まれた静かな場所です。
- ・市境の高台に位置し、鎌倉市の公園が隣接しています。
- ・既存地形の残る高低差の大きい敷地で、上段と下段に分かれています。
- ・既存樹木はありません。
- ・土質は関東ロームで、湧水はみられません。
- ・住宅に隣接し、プライバシーの確保が重要となります。



公園への思い・要望

参加者の思い

- 家の近くに公園ができることを楽しみにしています。
- 一緒に公園づくりを行うことで、公園への愛着が深まると思います。
- 公園はずっと心を寄せることのできる大事な場所です。
- 心の休まる、ゆっくりできる公園にしたいです。
- 子供やお年寄りが安心して利用できる公園にしたいです。
- 公園がどのように使われるのか心配です。



アンケート結果

「公園のタイプ」

- 自然に親しめる公園、ゆっくり休める公園が合わせて54%あり、全体的に静かで落ち着ける公園が望まれています。

「公園で主にしたいこと」

- 子供を安全に遊ばせたいが34%あり、公園の安全性が問われているようです。

「欲しい施設」

- 滑り台、砂場、ブランコ、休憩所（日陰）の要望に加えて、四季を楽しめる植物が上位にきています。

「欲しくない施設」

- 回転遊具などの危険な施設とトイレが多いです。

「公園愛護会について」

- 約80%近くの人に参加を望んでいます。

「その他公園整備について」

- 清潔な公園、犯罪に配慮した計画などさまざま意見が寄せられた中で、公園の名称が良くないという意見が多くあります。



公園への要望

3つのグループ（赤・青・黄）に分けて話し合いを行い、8つのキーワードに分類して要望を整理しました。

「あそび」

- 斜面を利用した遊び（滑り台など）。幅の広い、長い滑り台。

「運動」

- 芝滑り。
- ボール遊び、バトミントンなど軽い運動のできるスペース。

「コミュニケーション」

- 皆が集えるきっかけとなるベンチ・木陰・休憩所（屋根付）。

「安心・安全」

- たまり場など犯罪対策として防犯カメラ、照明の設置。

「みどり」

- 四季を楽しむ。
- 花が咲き、実がなり、紅葉する木。
- 桜、藤、芝生のある公園。
- 虫のつかない管理しやすい植物。

「自然観察」

- 四季を感じる。
- 小動物を呼び寄せる工夫。流れの設置、鳥・昆虫のくる植栽。

「休憩」

- 日除けになる休憩所（屋根付）。• ベンチの設置
- 木陰。

「その他」

- 公園名称の再検討。
- 水飲み場、自転車置場など便益施設の設置。
- スロープの設置。
- 隣接住宅への配慮。
- 公園利用のルールづくり。



＜赤＞グループの公園への要望

「あそび」

ボール遊びは困る うるさいものは困る 坂を利用した滑り台 木のぬくもりのある木製遊具
グリーン広場

「運動」

面積から運動の要素は無理では 芝生斜面でのタイヤ滑り ボール遊びのできるネットで囲んだグラウンド バasketボール

「コミュニケーション」

お年寄りと子供たちがなごめる空間 皆で楽しめる花壇 少なくとも10人位まとまって座れるもの 対話のできる屋根のある休憩場 四阿ではなく木陰

「安心・安全」

使わない時間帯の安全確保 深夜などのたまり場は一番困る バイク等が入れないように 段差を少なくする 照明の設置を多く 防犯カメラの設置 転んでも怪我の少ない芝生や地面 つまずくもののない走り回れる草原

「みどり」

管理しやすいもの 虫がつきにくいもの プライバシーへの配慮 摘んではいけない花の花壇は最小限で 花の咲く木（梅、桜、桃） 紅葉する木 四季の花 バッタのいるような草原 砂、ホコリ対策として芝生を

「自然観察」

流れ 循環型の小川 四季の草花 鳥のくる木 小森（小鳥のとまり木） 鳥がくる工夫（巣箱）

「休憩」

木陰 木のベンチ 簡単な日除け ベンチがいくつか欲しい

「その他」

公園名称の再検討 隣接住宅にボールが当たらないように 隣接住宅との緩衝地帯を十分とる 住宅との境界には柵等を検討 崖を石等で固めて欲しい スロープ・手すりの設置 トイレが欲しい 池、流れが欲しい



＜青＞グループの公園への要望

「あそび」

斜面を利用した遊具 長い滑り台 幅の広い滑り台 タイヤブランコ 鉄棒（3連） ジャンブルジム

「運動」

なし

「コミュニケーション」

なし

「安心・安全」

街灯の設置

「みどり」

四季に花の咲く公園 愛称になる木 木登りのできる木 実のなる木 花見のできる桜 木陰 藤棚 芝生

「自然観察」

ビオトープ 四季感 昆虫採集ができる木 クワガタがくるように（クヌギ、シイ）

「休憩」

自然に親しめる ゆっくり休める 木の下ベンチ ベンチ 屋根のあるもの

「その他」

公園名称の再検討 愛称となる特色あるもの できるだけ平らな場所を多くする 石、木等自然を活かした公園 テーブルのある公園は弁当ゴミが多くなる スロープが欲しい 方位盤が欲しい 時計台が欲しい 水飲みが欲しい 洗い場が欲しい 駐輪場が欲しい



＜黄＞グループの公園への要望

「あそび」

斜面を利用した滑り台 斜面でも遊べるアスレチック プランコ ミニチュアの恐竜

「運動」

キャッチボールができるスペース バトミントンができるスペース 一輪車の練習ができるスペース 芝滑り 鉄棒

「コミュニケーション」

子供会 イベント 木の下ベンチ 対面ベンチ

「安心・安全」

できるだけ見通しがよい工夫を 防犯カメラの設置 時計の設置 災害用のトイレ

「みどり」

虫がつかないもの 植えずぎない 四季を楽しめる すっきりした木立 低い植木（フェンス兼用） 桜 藤 芝生

「自然観察」

流れ、池

「休憩」

広い場所でゆっくりリラックス 屋根のついたスペース 木陰にベンチ テーブル付ベンチ 休憩所

「その他」

公園名称を並木台に 禁止することをはっきりさせる 清水小路公園との機能区分を検討 ドッグランはルール付で ペットの糞は飼い主が責任を持つ 西側斜面を上手く利用して欲しい 水はけが良い工夫を 自転車置場が欲しい 水飲み場が欲しい



第2回ワークショップのスケジュール

★第2回ワークショップについて

- ・計画の基本方針、テーマの設定を行います。
- ・スケール感の確認を行います。
- ・ゾーニング図を作成します。

★次回開催 2月11日（日曜日）14:00 から 17:00、村岡公民館にて

★第1回ワークショップ資料の要望がありましたら、公園みどり課計画・推進担当までご連絡下さい。

